

7-D

能生地区まちづくり推進協議会

こんにちは、能生（のう）地区です

糸魚川市の東側、海岸線沿いに位置する能生地区は、豊かな自然と歴史的文化にも恵まれ、お互いが助け合い地域一体となったあたたかな人間関係をはぐくんできました。

14の町内会から構成される当協議会では、「住んでいてよかったこれからも住み続けたい ふるさと能生の実現」を将来像として掲げ、地区の連帯感を高める様々な活動に取り組んでいます。



地区の存続のために

全国で少子高齢化が課題となっている中、能生地区も例に漏れず人口減少と少子高齢化の傾向がはっきりと表れており、近い将来、町内会組織自体を維持することも困難になる可能性があります。

地域の課題解決と活動のさらなる促進に向けて、「絆を深めるまち」「交流の輪が広がるまち」「伝統行事・文化が息づくまち」「安全で安心なまち」「健康で生きがいのあるまち」の5部会を中心に取り組みを進めています。

心豊かで郷土愛に満ちたまちづくりを目指して

平成22年度以降、地区では町内連合会や地区公民館を主体に、行政機関等と連携しながらまちづくりを進めてきました。現在も世代を超えて近隣同士で声を掛け合う「あいさつ・声かけ運動」や、一人暮らし高齢者宅にフウセンカズラを植え、小学校高学年の児童が定期的にそのお宅を訪問して安否確認と世代間交流を図る「フウセンカズラ見守り隊」の活動、体育祭や夏祭りといった地区行事での交流の輪の拡大などに取り組んできました。

こういったまちづくりの気運は、能生地区の大きな誇りであり、かけがえのない財産です。これからも住民相互の連携を図りながら、主体的な地域づくりを進めていきますので、ふるさと納税を通して、能生地区の活動をぜひご支援ください。

